

市民の暮らしが大変なとき、国保税は値上げするのに…

本体工事費は 123 億 4 千万円に

# 新庁舎建設にはさらに**1億円の増額**

12月議会では、一人あたり6000円の国保税の値上げの一方で、新庁舎建設の契約を約1億円引き上げる議案が日本共産党以外の賛成多数で可決されました。

これによって新庁舎本体工事は総額123億4千万円にもなり、市財政を圧迫するとともに、今後の中心市街地の大型開発の呼び水ともなるものです。

## 町田市が保健所政令市に

保健所は、インフルエンザなどの感染症対策や食中毒の検査、水質や大気など公衆衛生に関わって住民の命や安全を守るうえで大切な施設です。

12月議会に、東京都から町田市に保健所を移管する関連条例が提出され可決されました。墓地経営や興行場（映画館など）の許認可も含まれ、まちづくりの役割も持ちます。町田市に移管した保健所を活用して、きめ細やかな保健サービスで、医療や福祉の充実に役立つよう、育てていきたいと思います。

## 改選時等の議員報酬が“日割”に改正

—— 新世紀、自由民主、共産党の共同提案で可決

これまでは、町田市議会議員の報酬は、当选した時や職を離れた時の当月分が全額支給されてきました。見直しを求める市民の要望に応え、まちだ新世紀・みんなと日本共産党は、昨年6月議会に、任期満了時等の議員報酬を“日割”制に改正する「町田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」を共同提出（のちに自由民主を加え3会派に）。審議の結果、12月議会で日本共産党、新世紀、自由民主、公明党、志政クラブの一部の賛成多数で可決されました。

## 図書館・音楽ホールなど

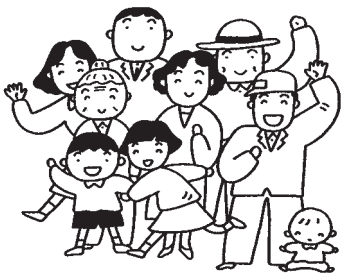
### 鶴川駅前公共施設着工

「鶴川地域に図書館がほしい！」

——1月21日、鶴川地域のみなさんや日本共産党が強く求めてきた（仮称）鶴川駅前公共施設の新築工事着工式がおこなわれました。

この施設には、蔵書数が9万冊の図書館、定員300人の音楽ホール、多目的スペース、会議室やエクスサイズルーム、証明書の発行などができる行政窓口、市民活動スペースなどが入る計画です。

工事は、2011年1月から2012年5月までおこなわれます。施設のオープンは、2012年6月に行政窓口と会議室をプレオープン、9月に図書館や音楽ホールなど全館フルオープンとなります。



## 大学生の就職内定率**68・8%**

### 「超氷河期」に喘ぐ若者が請願提出

12月市議会では、学生から提出された「学業と両立できる就職活動の実効性あるルールづくりを求める意見書」と、市内UR団地自治会が共同提出した「UR賃貸住宅を公共住宅として継続・発展させ、居住者の居住安定策の確立を求める意見書」が、全会一致で可決されました。また、わが党提出の「介護保険の給付削減、負担増を行わないことを求める意見書」も、賛成多数（反対は、まちだ新世紀・みんな）で可決しました。